

ご挨拶



服部小学校にご縁をいただいて3年目がスタートしました。

1909年（明治42年）服部尋常小学校として生まれた服部小学校は、今年度で111年目を迎えます。福山市の北部、服部大池やホテルの里として親しまれている服部の地に位置し、近隣には、歴史を感じさせる名所・旧跡が数多く見られます。

今年度、元号が令和と変わる年に、本校は12名の新入生を迎え、学級数8学級、全校児童54名となりました。合言葉の「学びあい、認めあい、励ましあい」にあるように、地域の皆様に愛され、家族の愛に包まれて、仲間とともに素直に伸びゆく子どもたちです。

そして、服部小学校は、今年度をもって長い歴史に幕をおろすことになりました。来年度からは、服部小学校と駅家東小学校が再編され、駅家北小学校として生まれ変わります。

服部小学校教育の集大成となるよう、子どもたちに「確かな学力」をつけ、「豊かな心」と「健やかな体」を育て参ります。一日一日を大切に、これまで培ってきた良き伝統を引き継ぎながら発展させ、「いい学校だった。」「楽しい毎日だった。」と、先生たちも子どもたちも思えるような1年にしていきたいと思えます。

福山100NEN教育も4年目。「子ども主体の学び」全教室展開を踏まえ、服部小学校においても、「学びが面白い！授業が面白い！」にこだわりながら、子どもたちのために教職員一丸となって教育活動を進めて参る所存です。

地域の皆様、保護者の皆様の変わらぬご支援・ご協力をよろしく願いいたします。



2019年（平成31年）4月

福山市立服部小学校
校長 住元 しのぶ